

「気象庁気象科学館」と

「港区立みなと科学館」、「NHK 放送博物館」の見学 (2023/4/25)

担当 B 班 KO

久しぶりの都内の施設見学でした。参加者（男性7名、女性10名）が池袋駅に集合。地下鉄丸ノ内線、日比谷線を乗り継ぎ虎ノ門駅で下車、最初の見学施設、気象庁2階にある「気象科学館」と、隣接する港区立「みなと科学館」を見学しました。

気象科学館は、気象と防災について体験・体感を通して学べる科学館として各種観測機器の展示、気象予報官の体験ができるウェザーミッション、津波シュミレーター、大雨体験等のコーナーを見学しました。

その後、庁内にある食堂で昼食、その後、「みなと科学館」では「満天の星と音楽」と題するプラネタリウムを20分鑑賞し、次の見学地「NHK 放送博物館」へと向かいました。

放送博物館は1956年に放送発祥の地である愛宕山の跡地に開館、放送開始から現在までの放送の歴史に関する様々な資料等が展示されており、我々にも思いで深い番組資料、物品・器具等が展示されていました。帰路は日比谷公園で解散予定でしたが、天候も雨模様となり、途中で地下鉄に乗りし帰路に向かいました。



【気象科学館前】



【NHK 放送博物館前】

